

イノベーションを加速するビジネス環境の革新

- ・都心の高度な都市機能を基盤に、世界から認められるイノベーション創出拠点を形成する
大阪駅前の「うめきた開発」をインパクトとして、リスクマネー供給、MICE機能、外国人の活躍基盤などの世界水準のビジネス環境を発信し、世界から資金、技術、情報、人材を呼び込む。

◆グローバルイノベーションを創出するビジネス環境の整備

うめきたに開設された知的創造拠点「ナレッジキャピタル」を中核に

人材・情報・資金が集積する「イノベーション・エコシステム」を形成

⇒ 革新的な発想を生み出す起業家やベンチャー企業による継続的なイノベーション創出を実現

◆企業が活動しやすいビジネス環境、資金環境整備

外資を含め起業・投資するための環境や、企業が日本国内においてイノベーションの創出が継続されるための資金循環を構築する。

◆都市空間の構造改革と連動したMICE・インバウンド機能のグレードアップ

充実した都市機能を備える都心部を、民主導による国際水準の都市空間に構想改革を図る取組み（→ I を参照）にあわせて、MICE、インバウンド促進機能を図る

Ⅱ-④グローバルイノベーションを創出するビジネス環境の整備

- ◎ グローバルな市場をターゲットとした経済成長には、革新的な発想を生み出す起業家やベンチャー企業が継続的にイノベーションを創出できるビジネス環境が必要である。
- ◎ 大阪駅北地区先行開発区域（うめきた）の知的創造拠点「ナレッジキャピタル」において、人材・情報・資金が集積する「イノベーション・エコシステム」を形成し、研究開発・事業化プロジェクトの創出を促進するとともに、ビジネスの国際展開支援や外国人の国内でのビジネス環境の整備を進める。

国に求める措置

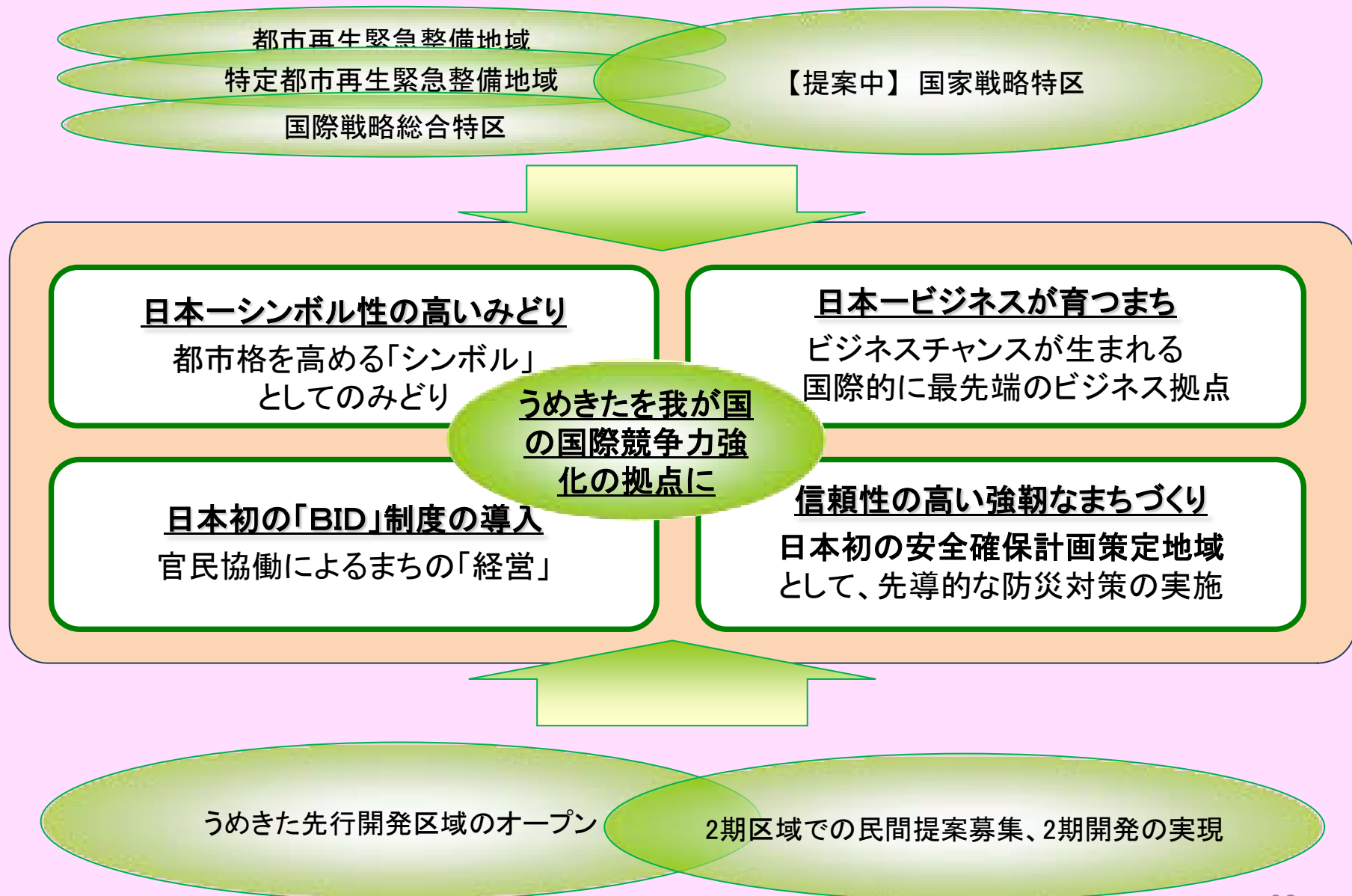
「イノベーション・エコシステム」の形成を加速する規制改革・特例措置

- ① 法人設立に係る申請書類等の英語対応及び印鑑登録を不要とする規制緩和
- ② 企業版エンジェル税制の創設
- ③ 寄附税制の拡充
- ④ 研究開発税制の拡充（研究成果の展示に係る設備投資への適用など）
- ⑤ パテントボックス税制の創設
- ⑥ 国際会議・展示会等の誘致・開催等のMICE事業にかかる手続きの簡素化、ビザ手数料の減免
- ⑦ 民間金融機関からの融資に関する公的保証の制度創設

◆「イノベーション・エコシステム」のイメージ



うめきたの発展イメージ



※ このイメージは、これまでの取組みを踏まえ、事務局で作成したものです。